

コードによる伴奏法 藤井風「きらり」

①各コードの基本形を確認する

G Δ 7 F \sharp m7 B7 Em7 A7 D Δ 7 Gm7

Gm7/C F Δ 7 Dm7 B \flat Δ 7 G \sharp m7(b5) G m Δ 7 B Δ 7

②各コードの転回形使って(右手は)なるべく音が飛ばないように配置する(右手のトップノートをソの前後に配置)

G Δ 7 F \sharp m7 B7 Em7 A7 D Δ 7 Em7 A7

↓メロディーの音がファ \sharp なので、ソではなくファ \sharp を選択

Gm7 Gm7/C 1. F Δ 7 Dm7 2. F Δ 7 B \flat Δ 7 Em7 F \sharp m7

※ 本来あるはずの右手の再低音が左手の高い音と被るため省略されている(左手優先)